

令和 5 年度事業報告書

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

当会は税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、地域企業の健全な発展に資するための施策を実施するとともに、地域に役立つ団体として活動の充実、会員増強活動の展開、福利厚生の普及に努めてまいりました。

令和 5 年度においては、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行し、オンラインも含めた多くの事業を実施することができました。

その中でも税租教育、税の絵はがきコンクールでは女性部会、青年部会が中心となり多くの参加、応募をいただき、地域社会貢献事業では、4 年ぶりに米海軍第 7 艦隊音楽隊コンサートを開催することができました。

また法人会の基盤である会員増強活動では本部役員及び組織委員会をはじめ、支部、部会、受託保険会社が一丸となり、新規会員加入拡大の推進を積極的に図りました。

	令和 5 年 4 月 1 日	入 会	退 会	令 6 年 3 月 31 日	法人会員数
正会員	2245	72	112	2205	2259
賛助法人	58	0	4	54	
賛助個人	54	8	3	59	

1. 公益目的事業の開催

(1) 税知識の普及を目的とする事業

(イ) 新設法人説明会

新たに設立された法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きから法人税法上の留意点等を題材に行われる説明会を年 6 回開催しました。

(ロ) 決算法人説明会

決算月を迎えた法人を対象に、決算手続きを行う為の税制改正等の留意点や適正な法人税等の申告方法を題材とした説明会を年 12 回開催しました。

(ハ) 租税教室

将来の日本社会を支える子供たちに税についての啓発活動。小学生を対象に「税」のスライドを使い租税教室を開き、税の大切さを伝えています。年間 10 回開催。

(ニ) 女性部会税務研修会

様々な税の研修をテーマに取り上げ、税に関する知識を深めてもらうため「税金に関する最近の話題」について研修会を開催しました。

(ホ) 源泉部会税務研修会

源泉所得税、源泉徴収事務の知識及び社会保険・労働保険の知識を学ぶ研修会を年間 9 回開催しました。

(へ) 支部税務研修会

「電子帳簿保存法及びインボイス制度について」を研修テーマに取り上げ、税の大切さと正しい税知識の普及推進を図ることを目的として実施しました。50人参加。以上、税知識の普及を目的とする事業には、税務署及び税理士会との連携強化を図りました。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

税についての啓発活動として、「税」をテーマにした「絵はがきコンクール」を実施し、川崎区、幸区の小学校16校より539名の応募がありました。

(3) 税及び税務に関する提言・地域企業の健全な発展に資する事業

当会では、毎年、会員からの税制アンケートを通じて、税制の要望や改正意見などを収集し、税制委員会が取りまとめて神奈川県法人会連合会へ上申しています。

さらに全国法人会総連合で取りまとめ、国や地方自治体に税に関する提言を行っていきます。また、管内の企業の経理担当者や企業経営者を対象に、税理士による「税制セミナー」、「実務経理セミナー」、「初級簿記講習会」等を実施しました。特に、中小企業の従業員に対するスキルアップの「社員研修講座」等も実施しました。また青年経営者の実務研修会については、消費税インボイス制度、電子帳簿保存法の研修会を実施しました。

(4) 地域社会への貢献活動

①米海軍第7艦隊音楽隊コンサートはコロナウィルスの影響により、開催を自粛していましたが、今年度は地域住民及び会員を対象に地域の活性化を目的に開催しました。

4年ぶり18回目、参加者1,634名

②当管内の地域住民及び全会員を対象に、健康セミナー「気象の変化がもたらす健康リスク」及び救急救命講習会等を実施しました。開催にたいして告知にはホームページ、広報誌及び地域情報誌等を通じ広く周知しました。

(5) 会員交流に資するための事業

会員間の交流として本部・支部・部会で、各親睦事業を実施し、また会員の福利厚生制度推進については、達成のため協力3社と連携を行いました。